

165食品加工用機械を起因物とする死傷災害事例(最大99事例まで) (2020年)

No	年	月	発生時	死傷災害事例	年齢	事故の型	小業種	労働者規模
1	2020	1	7 ～ 8	さつま揚げスライサーで、さつま揚げのスライス作業後、スライサーの中に残っていたさつま揚げを、左手中指でかき出そうとしたところ、機械のスイッチは停止していて回転していないスライサーの刃（円盤状）に触れて、左第3指に切創を負った。	59	8	10102	30 ～ 49
2	2020	1	10 ～ 11	特別養護老人ホーム内の厨房で、野菜をスライサーに掛けていたところ、右手人差し指が刃に触れて、爪と皮膚の一部に裂傷を負った。	40	8	80209	10 ～ 29
3	2020	1	14 ～ 15	派遣先加工室で、りんごを分割機でカットする作業中、りんごをカットする機械の操作時、付近にりんごの残渣が詰まったため、取り除こうとしたところ、機械が停止しておらず回転刃に左手甲が接触し、挫創を負った。	42	7	170101	300 ～ 499
4	2020	1	2 ～ 3	おでん充填機の洗浄中、他の作業者が、洗浄が終わったフィーダーを具材投入用ロボットにセットするため運搬していたところ、グレーチングの隙間に車輪がはまってフィーダーが倒れた。その際、近くにいた被災者の右脹脛に当たり、内出血を起こした。	41	6	10102	100 ～ 299
5	2020	1	16 ～ 17	店舗内で、モルダーを清掃中、機械が動いている状態で掃除を行い、右手をローラーの間に挟み、人差し指・親指・中指に打撲・切創を負った。	48	7	80209	10 ～ 29
6	2020	1	10 ～	きざみ玉子を作る機械に玉子焼きの塊を投入していたとき、機械内部に玉子焼きが詰まった。それを取り除くため手を入れて押し込ん	68	8	10109	100 ～

			11	だが、電源を切らずに実施したため、右手薬指を内部のカッターで切った。					299
7	2020	1	10 ～ 11	クリーム充填機を設置する際、別の作業員が急に充填機を押したため、机と充填機の間で左手中指と薬指を挟み挫創を負った。	28	7	10109	～	299
8	2020	1	11 ～ 12	鉄製蓋つきタンクを清掃中、蓋で見えなかったプロペラ部分を回転させるため、3m離れた場所にある起動ボタンを押した。タンク内にチョコレート掻き出し棒を入れたままだったため、咄嗟に掻き出し棒を取ろうとして、回転するプロペラに左腕が接触し、切傷・脱臼を負った。	66	7	10104	～	99
9	2020	2	11 ～ 12	工場内でモルダーへパン生地を投入していたところ、着用していたゴム手袋がパン生地とともに回転していたローラーに巻き込まれ、右手中指と薬指がローラーに接触し、右手中指・薬指を骨折した。	35	7	80209	～	29
10	2020	2	13 ～ 14	工場内の機械加工作業場で、キャベツや白菜を加工する機械の清掃中に直接刃物を触って、右手人差し指を10cm程度切った。なお、切創防止用の手袋は着用していた。	24	8	10103	～	299
11	2020	2	15 ～ 16	店舗内精肉部で精肉スライサーの掃除作業中、左手中指の腹に切創を負った。	50	8	80209	～	49
12	2020	2	10 ～ 11	成形室内でストレートモルダーに生地を入れる作業中、ローラーに手を入れて右手の甲を挟まれ、ローラーを開くのに時間が掛かり(3～5分程度) 圧迫され挫傷を負った。	46	7	10104	～	299
13	2020	2	11 ～ 12	スライサーの刃を研いだ後、清掃するため、刃付近の汚れを拭いた。そのとき、スライサーは停止していたが、刃に右手中指が触れた際、右手中指の爪剥離を負った。	18	8	80209	～	49
14	2020	2	10 ～	店舗バックヤードで、餃子製造機で餃子を成形中、餃子の皮を包む部分に左環指を挟み骨折した。	42	7	140201	～	10

			11						29
15	2020	2	10 ～ 11	作業場で、スライサーを使用し玉ねぎをカット中、詰まったため取り除こうと手を入れた際、スイッチを止めずに動作し、ビニール手袋を着用していたが、右手示指に切傷を負った。	67	8	10109	～ 49	
16	2020	2	13 ～ 14	工場内で、天ぷら成型をしているとき、形成器の中に指を入れて、すり身の残りを取ろうとして、右示指中指に切創を負った。	33	8	10102	10 ～ 29	
17	2020	3	13 ～ 14	調理パン課ライン室で、丸刃スライサーで食パンのスライス作業中、丸刃スライサーの出口に手を入れて、右手薬指に裂傷を負った。	52	8	10104	100 ～ 299	
18	2020	3	9 ～ 10	社内でウインナー生地の充填作業中、生地を押し出そうと右手を機械内部の回転している歯車に入れた際、示指先端を挟まれて切断、および骨折した。	51	7	10101	1～ 9	
19	2020	3	15 ～ 16	厨房内の特別食を扱うカウンターで、ミキサーで食材を崩しているとき、食材が崩れているのか確認するため、ミキサーが完全に停止する前に手を入れた。その際、ミキサーの刃で、左手人差し指および中指に挫創を負った。	31	8	80209	30 ～ 49	
20	2020	3	19 ～ 20	工場で、機械でスティック状のブラウニーをカット作業中、流れの悪いブラウニーを指で掻き出す際、指が刃の切断領域に入り、左人差し指と中指を切断した。	30	8	170101	100 ～ 299	
21	2020	3	15 ～ 16	食品工場の麺製造ラインで、小麦粉と水をミキサーで混ぜた塊を小さくほぐす機械で作業中、機械についた塊をヘラで取っていた際、ヘラを落としたため取ろうとして左手を出したところ、麺を送る板に挟まれて亀裂骨折した。	30	7	10109	10 ～ 29	
22	2020	3	16 ～	フードカッターで野菜カット作業中、カットが終了したら電源を切り、機械が停止してから蓋を開けて中に残った野菜を取り出すが、今回は蓋を開けず、完全に停止していない機械の中に手を入れたた	30	8	10102	50 ～	

30	2020	5	15 ～ 16	店内でフランスパンをスライスしていたところ、電気スライサーの安全カバー内に手を入れたため、右親指を切断した。	16	8	80209	～ 29
31	2020	5	14 ～ 15	食品製造工場野菜加工作業中にキャベツをスライサーでカット作業中、手が滑り、スライサーの刃が刺さるような形になって、左手 中指に切傷を負った。	48	8	10109	～ 49
32	2020	5	11 ～ 12	錦糸卵を切断機を使って切っていたとき、右手親指が切断機の刃に接触し、皮膚が剥がれた。	61	8	10109	～ 99
33	2020	5	9 ～ 10	加工場内で、鮪カマの加工のため、グラインダーで皮削りをした際、冷凍魚に手が滑り、グラインダーの刃に右手親指が接触し、右 親指に挫創を負った。	39	8	10102	～ 99
34	2020	5	16 ～ 17	調理場でミキサー使用中、食材が上がってきたため右手で押さえたところ、中指先に刃が当たって切創を負った。	57	8	10109	1～ 9
35	2020	5	8 ～ 9	工場内で、麺を細く切る機械（板切り）で、麺と一緒に手を巻き込み、左手の人差し指、薬指、小指を骨折し、神経が切れた。	56	7	10109	1～ 9
36	2020	6	17 ～ 18	工場内の作業場を清掃中、元々不安定で倒れやすかったつくね製造用のラインを、元の位置に戻そうと移動させていた際に横転し、右 足が下敷きになって右足薬指を骨折した。	38	6	10101	～ 49
37	2020	6	9 ～ 10	生珍味加工室でイカの裁断作業中に、裁断機に詰まった原料を押し入れていたところ、左手が裁断機原料投入口に巻き込まれ、左示 指、中指を骨折した。	23	7	10102	～ 99
38	2020	6	11 ～	店内精肉部門作業室で、高速スライサーで豚肉をスライスする作業中に、カットされた肉の出方が悪くなり、後ろから肉を押し出そうとしてスライサーの中に腕を入れてスライス作業をして、左手人差	28	8	80201	～ 100

			12	し指および、中指の第2関節付近に切傷を負い、左手中指を骨折した。					299
39	2020	6	12 ～ 13	オカラ取り上げ作業中に、オカラ詰まり発生（原因不明）のため、柄杓を用いて除去作業をしていたとき、奥まで柄杓が入らず、手を入れてオカラ除去作業をしていた際に、フィーダー内の回転部に挟まれ、左中指切断を負った。	43	7	10109	～	49
40	2020	6	16 ～ 17	介護施設内の2Fキッチンで調理作業中、容器を押さえながら鶏肉をブレンダーに掛けていた際、容器が滑り落ちて、ブレンダーが左手小指に当たって裂傷を負い、骨折した。	71	8	130201	～	99
41	2020	6	12 ～ 13	パンスライサーで食パンを切っていたとき、パンの耳を取ろうとしたところ、スライサーの刃に接触し、左手人差し指の屈筋腱を断裂した。	57	8	80209	～	299
42	2020	6	16 ～ 17	小餅切り機をサンテーションしている際、安全カバーを左手で持ち上げる途中、左手が滑り安全カバーが閉じ、右手親指が挟まれ、切傷を負った。	61	7	10109	～	999
43	2020	6	9 ～ 10	スーパーのベーカリー部作業場で、食パンのスライスのスライサーで行っていた際、当て板を使用せず行っていたことにより、右手中指の第一関節付近から指先にかけて、手のひら側を削ぐように創傷を負った。	50	8	80209	～	299
44	2020	7	16 ～ 17	工場ですり身生産終了後、機械洗浄のためホースで水を掛けていたところ、持っていたホースを機械に落として拾おうとしたとき、機械に触れて指が巻き込まれ、右手人差し指に損傷を負った。	41	7	10102	～	49
45	2020	7	13 ～ 14	ミキサーを掛けていて、ガラスについたものを、ミキサー内に入れようと、スイッチを押し、止めた後に手を入れたつもりが止まりきっておらず、右手人差し指と薬指を巻き込み、損傷を負った。	54	7	130101	～	299
46	2020	7	7 ～	介護施設の厨房で利用者の朝食の準備中、ブレンダーを使用してペースト状にしていたところ、異物を発見したため、ブレンダーが	74	8	130201	～	10

			8	回っていたが左手で異物を取り除こうとして刃に接触し、左示指中指挫創を負った。					29
47	2020	7	11 ～ 12	会社内工場、入社以降毎日調味液で汚れた機械の清掃をしているとき、片付け忘れた受け容器に気付いた。そのとき、右手で水を出しているホースを持っていたため、左手で持ち上げて取ろうとしたところ、受け容器が機械にぶつかり、左手親指甲が機械と受け容器に挟まれて裂傷を負った。	46	7	10109	～	99
48	2020	7	10 ～ 11	加工場で、魚加工中、加工台上のゴミを手で払う際、左手親指が刃に巻き込まれ（メッシュ着用）切創を負った。	39	8	170101	～	299
49	2020	7	16 ～ 17	玉ねぎの皮むき機械の清掃中、機械を停止せず手を入れた際、右手中指に切傷を負った。	31	8	80209	～	49
50	2020	7	9 ～ 10	団子が入ったトレーに蓋をする機械にトレーが挟まり、引き抜こうとした際に左手が機械に挟まれ、左手親指・小指を打撲した。	60	7	170101	～	499
51	2020	7	11 ～ 12	工場内で製品の整形作業中、整形機内に残ったすり身を手で掻き出していた際、スイッチを切らずに行ったため、刃で左手人差し指を切断した。	31	8	10102	～	49
52	2020	7	12 ～ 13	作業場内で、アイス製造機で作業後、機械の蓋を洗浄し元に戻していた際、手元が滑って蓋を落とし、右足を骨折した。	56	4	70101	～	29
53	2020	8	19 ～ 20	厨房内で南蛮をスライサーで切る際、専用スライサーに南蛮を1本ずつ手で入れていたときに、右手で南蛮を押し込みすぎて、右親指の先端を切断した。	26	8	80209	～	29
54	2020	8	14 ～	店舗内の調理場でプロペラ状の刃がついている葱カッターで、葱を切っているとき、中に詰まった葱を取り出そうとしたところカッ	71	8	140201	～	10

			15	ターの刃に指が当たり、右手人差し指に切り傷を負った。				29
55	2020	8	3 4	工場で、振動ふるいの洗浄乾燥後、振動ふるいを運転させて水気の残留確認作業を行った。その際、機械の隙間から出てきた水気を、不織布で拭き取るため、ふるいの停止ボタンを押し、目視で点検口内を確認した後に、右手を内部に入れたところ、下部ウエイトの回転が止まっておらず接触し、右手に裂傷を負い、骨折した。	43	6	170101	100 ~ 299
56	2020	8	16 17	派遣先パン屋店舗内の作業場で、パンを切るスライサーでパンをカットするとき、手動で右手を動かしてカットし、左手でカットしたパンを受け止めた。その際、指を刃に近付けたため、左手薬指に創傷を負った。	29	8	170101	300 ~ 499
57	2020	8	16 17	テンパリングマシン（溶かしたチョコレートの温度を調整する機械）に不具合が発生したため、同機械を点検した。点検後、手動で駆動部を動かそうとしたところ、共に作業を行っていた従業員へ「動かさないで」と伝えたが、起動スイッチを入れてしまい、左手小指がプーリーとベルトの間に挟まれ、左手小指（第2関節下）を切断した。	54	7	10104	100 ~ 299
58	2020	8	8 9	機械の回転する電源を停止し、刃の回転が完全に止まらない状態で、手が刃に当たり、右手中指と人差し指に切創を負った。	25	8	80109	50 ~ 99
59	2020	8	8 9	精肉加工場で、スライサーで肉の加工作業中、詰まった肉を取り出す際、スライサーの刃に右人差し指が接触し、先端を解放骨折した。	30	8	80209	1~ 9
60	2020	8	11 12	ロールケーキの包装作業に使用する包装機の回転盤を清掃中、他の作業者が包装機の運転ボタンを押したため、機械が作動して手が挟まれ、右手甲部を打撲した。	62	7	10104	10 ~ 29
61	2020	8	18 19	作業場でスライサーを清掃した際、ワイヤー手袋を外した後に、スライサーの間にくずが残っているのに気付いたため取り除こうとしたところ、左手人差し指を切った。	18	8	80209	100 ~ 299

62	2020	8	11 ～ 12	惣菜作業場内で、寿司成型作業後、機械の刃を取り外してカウンタークロスで拭いていた際、右手中指先が刃に擦り、切創を負った。	32	8	10109	～ 99
63	2020	8	8 ～ 9	工場内で、カツオの尾びれを切る作業中、回転刃に左手薬指が当たり、左第4指に切創を負った。	59	8	10102	～ 49
64	2020	9	7 ～ 8	麺の製造を行う過程で、ミキサーで練りあがった麺帯を薄く延ばす作業中、ローラーを通過し、次のローラーを通す際に、誤って右手人差し指を麺帯と一緒にローラーに挟んで損傷を負った。	30	7	10109	～ 299
65	2020	9	11 ～ 12	ショッピングセンターで電動の食パンスライサーを使いスライス作業を行っていた。作業時に安全手袋を使わずニトリル手袋のみで、押し板を使わず直接パンを押して、パンと一緒に右手人差し指の先端まで切って、4針縫う切創を負った。	22	8	80209	～ 299
66	2020	9	20 ～ 21	店舗バックルームで、そばミキサーでそば玉を作成後、電源をOFFにした機器内部から、そば玉をボールに移す工程で、プロペラ付近に残っていたそば玉を移動中、膝がミキサー本体（スイッチ付近）に触れた。その際、プロペラが作動し、左手指（人差し指・中指・薬指の第一関節付近）に触れ、裂傷を負った。	19	8	140201	～ 49
67	2020	9	11 ～ 12	野菜処理室でキャベツの芯取り機を使用しているとき、カット後のキャベツを取り出そうとしたところ、十字の刃に切創手袋を着用していない右手人差し指が当たり、創傷を負った。	27	8	170101	～ 499
68	2020	9	11 ～ 12	工場内包装室で、野菜サラダの製造中にウエイトチェッカーに挟まった野菜を除去しようとしたとき、機械の棒が反応し、右手人差し指が挟まれ、挫滅創を負った。	21	7	10109	～ 299
69	2020	9	10 ～ 11	喫茶厨房で、スライサーでキャベツを切っていたとき、右手小指に切創を負った。	53	8	140201	～ 29

78	2020	10	5 6	炊飯室で混ぜ御飯を製造時、コンベア上を流れてくるぬく飯に混ぜ具材を投入し、その後の工程で、コンベア上の回転式攪拌棒で混ぜ合わされた御飯のムラ部分を左手で混ぜていた。そのとき、攪拌機に腕が接触し手袋と制服の袖口が絡まり抜けなくなった。一緒に作業をしていた者がライン電源をすぐに切り、攪拌機を分解し外すなどの対応をしたが、外すまでの間に腕にぬく飯がまとわりついて、左の前腕部および手部に火傷を負った。	52	11	10109	300 ~ 499
79	2020	10	11 ~ 12	原料材洗い場で、トマトケチャップの原料となるトマト果汁を搾取するため、搾汁機にトマトを入れる際、投入口にトマトが詰まった。本来は器具を使用して押し込むところを、手で押し込んだため、カッター部分に接触し、右手人差し指と中指を切断した。	50	8	10103	1~ 9
80	2020	10	20 ~ 21	店の調理場で、肉を切るスライサーを片付けるため、ダスターで拭いているとき、指を滑らせ、上部の刃で、左手中指先に切傷を負った。	20	8	140201	10 ~ 29
81	2020	10	9 ~ 10	電動スライサーで野菜を切裁中、スライサーのコンベアに送り込んだ水菜が入っていかなかったため、右手で押し込んだところ、巻き込まれてスライサーの刃で、人差し指・中指・薬指に創傷を負った。	47	8	10109	50 ~ 99
82	2020	10	16 ~ 17	ロール選別機にみかんが多く流れ詰まったと思い、みかんをホースで流した後、残っていたみかんを手で取り除こうとして、回転しているロールに触れてしまい、ロールとロールの間（約2cm）に挟まれ左手背圧挫傷を負った。	36	7	10103	50 ~ 99
83	2020	11	1 ~ 2	応援先店舗の厨房内で、給湯器が故障していたため、移動式の台車に載っている炊飯器でお湯を沸かしていたところ、台車を動かして炊飯器の蓋を開けた際、右足甲にお湯が掛かり火傷した。	25	11	140201	1~ 9
84	2020	11	5 ~	ラインの機械メンテナンス作業を1人で実施しており、螺旋のタイミング調整のために座り螺旋を作動させた状態で当該箇所を覗き込んだ。その際、作業着の袖が傘歯車に巻き込まれ、右腕デブロービ	48	7	10102	100 ~

			6	ング損傷、右気、右多発肋骨骨折を負った。					299
85	2020	11	6 ～ 7	工場内で、攪拌機の作動中、脳梗塞を起こして意識を失い、左前腕を巻き込まれて裂傷および筋断裂を負った。	73	7	10109		1～ 9
86	2020	11	9 ～ 10	作業場で、かまぼこをスライス機械にセットして切っていたとき、かまぼこが滑って機械の奥に転がった。定位置に戻そうと左手を入れたところ、機械の押し出し部分と押さえ部分に小指を挟んで骨折した。被災時、機械の安全センサーが作動しておらず、また被災者は切削手袋を着用していなかった。	22	8	170101		100 ～ 299
87	2020	11	14 ～ 15	工場内で、回転式生地焼機を使い作業中、生地のカスを取り除く際、右手の位置に回転焼機の下型ダンピン（突き出た部分）が回転し、ダンピンとエアパイプの間に右手が挟まれた。このとき、右手甲の親指、人差し指に摩擦裂を負った。	45	7	10104		50 ～ 99
88	2020	11	9 ～ 10	米飯工場で、御飯をほぐす機械をホースで清掃中、水を流す際、動いている回転軸にホースが絡まり、一緒にゴム手袋ごと巻き込まれて、右前腕皮下に異物が入り、創傷を負った。	48	7	10104		1～ 9
89	2020	11	20 ～ 21	就業先で、デポジッターの洗浄中、器具を取り付ける際、右手示指を挟み、挫創を負った。	31	7	10104		500 ～ 999
90	2020	11	11 ～ 12	製麺場で麺の裁断中、裁断機に右手が接触して、親指に裂創を負った。	64	8	10109		10 ～ 29
91	2020	11	9 ～ 10	加工場で合鴨スモークを機械でカット加工中、肉片を取り除こうと機械が動いている状態で右手を入れた際、刃に触れ右手中指先端を切断した。	32	8	10101		500 ～ 999
92	2020	12	9	工場屋内塩切り加工室で、鮭の中骨部位を採肉機に投入作業中、鮭が機械に詰まった際、停止しないで手を出して、ドラムとベルトの	36	7	10102		100 ～

			10	間に左手首まで巻き込まれて挟まり打撲傷を負った。					299
93	2020	12	9 ～ 10	製麺製造中に、咳き込んで意識を一瞬失った際、麺をこねる、ミキサーの中の羽部分に触れて左掌に挫創を負った。	48	7	10109		1～ 9
94	2020	12	14 ～ 15	工場内で作業中、乳化機のはね上げ式の蓋は作業を行う際は全開にしてオートロックを掛けることになっていたが、中途半端に開けて清掃していたため、自重で蓋が落ちてきて右手の指を挟み、右中指末節骨を折った。	22	7	10109		100 ～ 299
95	2020	12	17 ～ 18	削り加工室で、他の社員2名とともに切削機（300kg以上）のキャスターを交換していた。その際、作業の振動で切削機が傾いて転倒し、下敷きになって鼻骨・胸椎・腰椎・左踵骨を折った。	48	1	10109		100 ～ 299
96	2020	12	22 ～ 23	盛り付け室で、充填機タンク内の食材を手で中央にかき集めていた。その際、機械が作動し、吸入口に吸い込まれて右手中指を切断した。	22	7	10109		300 ～ 499
97	2020	12	11 ～ 12	工場野菜加工室で、スライサーでネギのカット作業中、機械に残ったネギを取り除く際、惰性で刃が動いており、刃に左手が当たった。その際、防切創手袋は着用していたが、左手中指切断創、左手示指切創を負った。	62	8	10109		100 ～ 299
98	2020	12	11 ～ 12	きゅうりをボール状のフードスライサーで細かくする作業中、刃が回転中に指を入れた際、右手中指、薬指に骨折、切傷を負った。	56	7	10109		50 ～ 99
99	2020	12	7 ～ 8	工場真空室で、攪拌機を動かした際、機械が降りてきて、右手部圧挫を負った。	49	4	10102		30 ～ 49

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.html(職場のあんぜんサイト)

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各起因物における死傷災害事例\(最大99事例まで\)](#) (2020年)に戻る。

